

大規模災害時における 災害公営住宅の的確な 整備・供給方策について



住宅研究部 部長 水谷 明大 住環境計画研究室 室長 (博士(工学)) 長谷川 洋
住宅計画研究室 室長 森 正志

(キーワード) 大規模災害、東日本大震災、災害公営住宅

1. 背景・目的

東日本大震災の発生から3年が経過しようとしているが、本稿執筆時点でなお約26万人の方々仮設住宅等に避難している状況である。

災害公営住宅は、自力再建をはじめとする被災者の住宅確保策の一方の柱である。国総研では震災発生のH23年度より、国土交通省住宅局からの要請に基づき、(独)建築研究所と連携して被災3県(岩手、宮城、福島)において被災市町村による災害公営住宅の計画整備促進のための技術指導等を行って来た。この3年間で支援を行った市町村数は、約40(3県合計)にのぼる(本稿記述の外に、福島県内の原発事故関連避難者向け住宅の計画づくりの支援も実施中)。

これに加えH25年度からは、これまでの経験等を踏まえ、今後の大災害に向けた手法等の整理のため、『大規模災害時における災害公営住宅の的確な整備・供給方策に関する調査』を実施しており、本稿ではその概要を紹介する。

2. 災害公営住宅の整備事例

「住まいの復興工程表」(H25年9月末現在・復興庁)によれば、25年度末での災害公営住宅の完成見込みは被災3県合計で約2,600戸(*)である。

(*) 岩手・宮城の完成数は各県全体の計画の約1割に相当。この2県では27年度末に8～9割となる見込み)

用地不足、建設資材高騰、関係組織の被災と技術者不足、被災者の意向把握が困難、といった難しい状況の中でも、早くからの地元市町村の取り組みや、国(国総研を含む)、(独)建築研究所、大学や学会などの研究者、建築関係の実務者等の支援もあり、

既に完成・入居に至った住宅団地も着実に増えてきている〔写真参照〕。



写真 災害公営住宅の事例

左上：岩手県岩泉町営「森の越」
右上：岩手県大槌町「源水」
左下：宮城県・山元町営「新山下駅周辺」
右下：福島県・新地町営「愛宕東」

3. 災害公営住宅の計画・整備に関する課題

今般の災害での経験に基づく今後に向けた課題としては次のような事項が挙げられる。いずれも被災者の生活の質の維持向上、地域の復興と中長期的な発展のために十分な配慮が必要な事項と考えられる。

- ア) 地域特性に即した住宅・団地計画(気候・風土や入居者の従前の生活を考慮)
- イ) 避難(避難所・仮設等)から恒久的な住宅への定住までの移行のプロセスにおける被災者の負担軽減とコミュニティの維持・醸成(住宅選択にむけた情報の整備提供や入居者の募集選択方法の工夫など)

- ウ) 入居者の生活等に関する継続的な支援策とその体制（高齢者等へのケアや生活支援、子育て支援など）
- エ) まちづくりとの調和、自力再建など他の住宅整備・計画との整合性の確保（特にまちづくりの計画や、被災者の意向が不確定な状況における計画作り等対応（空間及び時間軸で）のあり方など）
- オ) 住宅の計画・生産・供給にかかる、行政・民間各サイドの体制等整備（町村の人員・経験不足への対処、受注側の人員・資金力等確保、広域的連携）
- カ) 中長期的な維持・管理のしくみと体制の整備（自治体の住宅管理戸数の急増への対処、将来的な入居状況の変化への対応（処分・活用方策等）など）

上記のうち、特にア)に関連しては、（仮称）『災害公営住宅直接建設方式』（＝大規模災害発生後に仮設住宅の建設を待たずに災害公営住宅の建設を行う方式、または、仮設住宅の建設等と並行して恒久的な災害公営住宅の整備を進めることにより、仮

設住宅をめぐって指摘されている各種の問題（コスト、環境負荷、土地不足、等々）の低減、一部被災者の転居負担等の軽減と恒久的住宅への早期入居等を図る方式)についてもその適用の可能性と条件、課題等について検討することとしている。

その他ここで各項目について詳述はしないが、これらすべてについてスピード優先、大量の実施供給、広域的展開という条件の中で対応しなければならないことが、問題を困難・複雑なものとしており、実践可能な解決策を見出すのは容易ではないとも考えられる。

4. 今後の調査の実施方針

今後本調査においては、（独）建築研究所と協力し、これまでの経験・実績や進行中の事例などから有用な知見や反省点等を、各関係方面からの聞き取り調査や現地調査、文献調査等により収集・抽出・整理することとしており、さらに次年度以降において今般の復興並びに今後の大規模災害時における参考資料等として取りまとめを行う方針である。

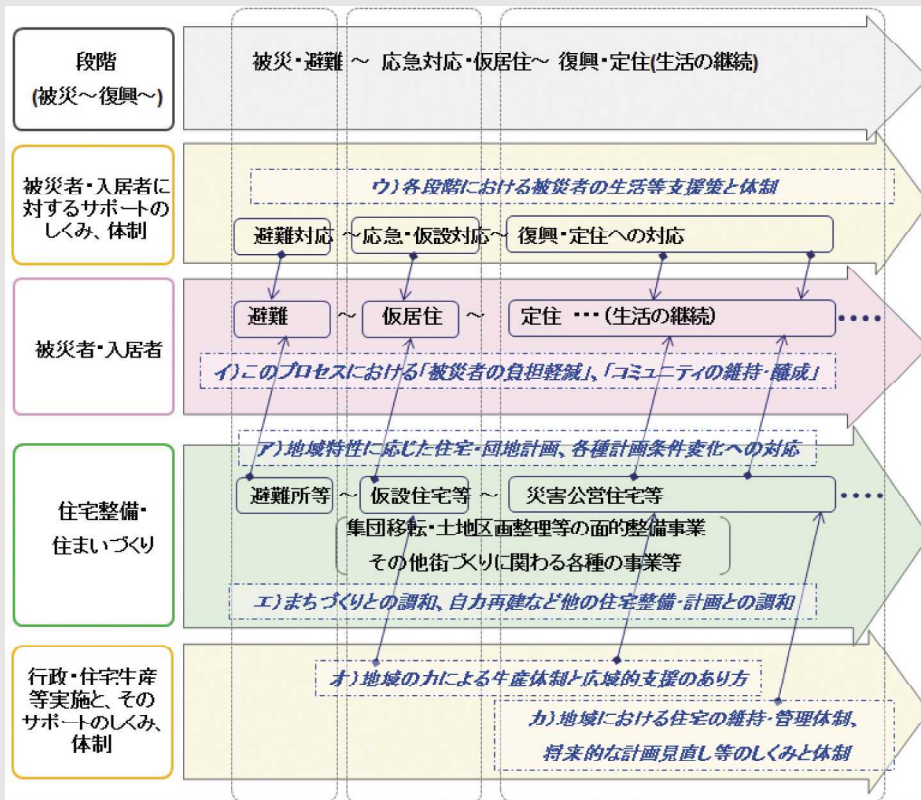


図 大規模災害時における災害公営住宅の計画整備に関して考えられる課題：ア)～カ)